

Java バージョン8のご利用にあたっての注意事項

Javaバージョン8（以下、JRE8.0）のご利用にあたって、以下の点にご注意ください。

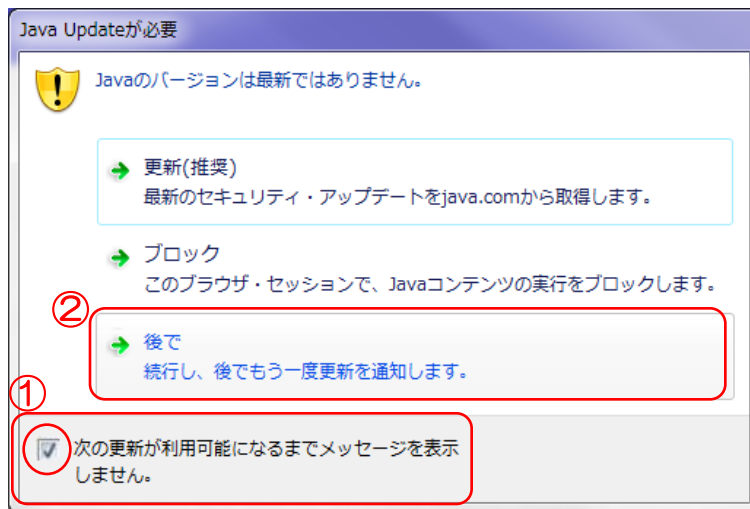
1. JRE8.0のセットアップおよびJavaポリシーの設定

JRE8.0対応の電子入札用ソフトウェアのセットアップ及びJavaポリシーの設定が必要となる場合があります。

※詳細はICカードを購入された[認証局](#)にお問い合わせください。

2. JREのアップデートを促す画面が表示される

JRE8.0のインストールまたはJavaのキャッシュをクリアした後、初めて電子入札システムを利用される際に、以下の事象が発生する場合があります。その場合は、以下のように操作してください。



【操作手順】

バージョンアップを実施しないように、次の操作を行って下さい。

- ① 「次の更新が利用可能になるまでメッセージを表示しません。」にチェックを入れる
- ② 「後で： 続行し、後でもう一度更新を通知します。」を選択する

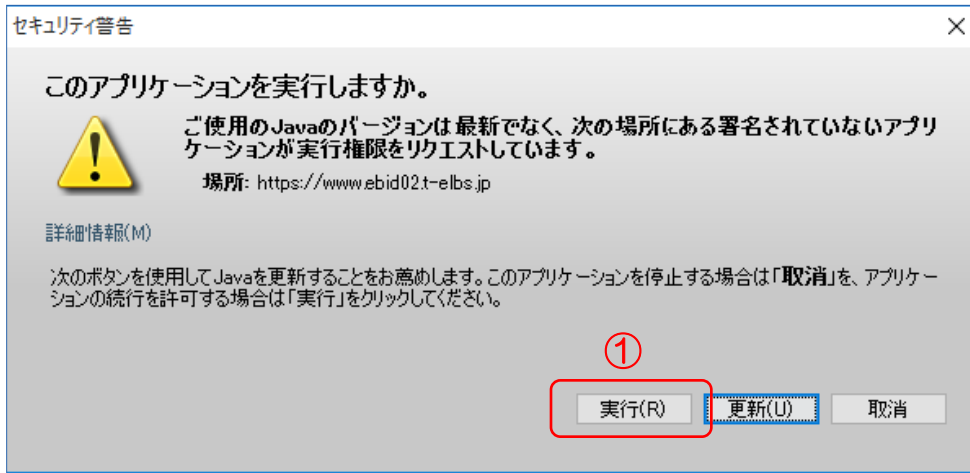
※上記操作により2回目以降、同画面は表示されません。
※OSのバージョンにより表示される画面が異なります。

3. Javaセキュリティ警告が表示される

JRE8.0をご使用の場合、電子入札システムへログインする際に、下記のような警告画面が表示されます。その場合は、以下のように操作してください。

※ 2つのメッセージが続けて表示されることがありますが、その場合においても、それぞれのメッセージで以下のように操作してください。

<警告メッセージ例 1>

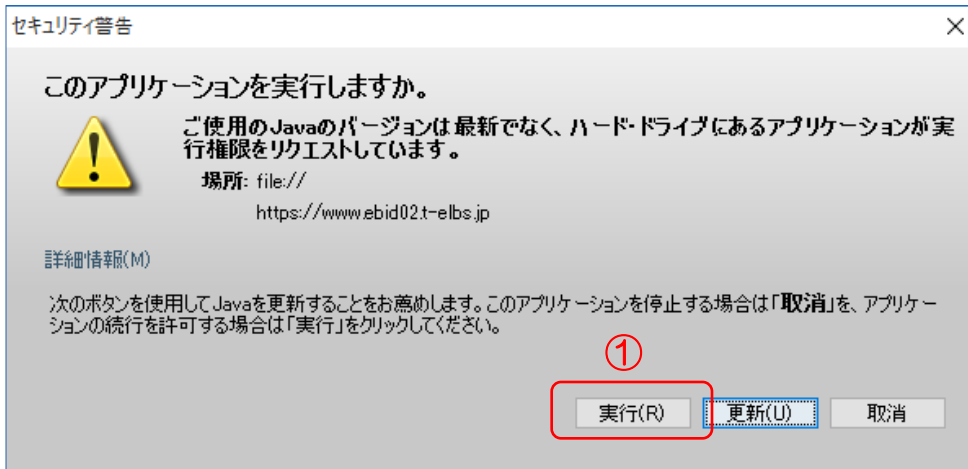


【操作手順】

① 「実行」を選択する

※誤って「更新」ボタンを押してしまうとJREバージョンが新しいものに更新されてしまいます。

<警告メッセージ例 2>



【操作手順】

① 「実行」を選択する

※誤って「更新」ボタンを押してしまうとJREバージョンが新しいものに更新されてしまいます。